

## 「子育て支援合同検討チーム」の検討状況について

県民文化部こども若者局次世代サポート課

## 1 主旨

国において「こども未来戦略方針」が策定される等、少子化・子育て支援の充実が示される中、県においても市長会、町村会、経済団体、労働団体等の参画を得て「少子化・人口減少対策戦略検討会議」を設置（R5. 8. 25）。

急速な少子化による社会経済への影響が顕在化する中、県と市町村が連携した少子化・子育て支援策を具体的に検討するため、「子育て支援合同検討チーム」を開催。

## 2 子育て支援合同検討チームの構成等

市町村（市長会・町村会の役員 の市町村の関係課長）	市：東御市、岡谷市、佐久市、伊那市、諏訪市、小諸市、 町村：長和町、松川村、野沢温泉村、生坂村、坂城町、豊丘村、飯綱町
県	こども若者局長（座長）、関係部局の課室長

3 検討状況<sup>(※)</sup>

第16回（令和5年度第1回）（R5. 8. 29）：参加市町村の取組の共有

第17回（〃 第2回）（R5. 9. 21）：子育て支援に必要な方策についてアイデア出し

第18回（〃 第3回）（R5. 10. 18）：施策（案）について意見交換

（※）「子育て支援合同検討チーム」は、第12回「県と市町村との協議の場」での協議を受けて、平成28年度に設置。以降、令和3年度までに時々のテーマに合わせて断続的に15回開催

## 4 取組の方向性（主なもの）

（1）子育て支援拠点の整備

- ・「こども家庭センター」の整備による母子保健・児童福祉の一体的な相談支援体制の構築

（2）子育て家庭への支援

- ・ファミリーサポート事業の協力会員の募集・養成、マッチングの充実等による利用促進

- ・ヤングケアラー等支援が必要な子育て家庭への訪問支援の拡大

（3）保育の充実

- ・保育士確保に向けて保育士登録者や保育所等を対象とした実態把握調査の実施

- ・保育士の処遇改善策の検討

- ・家庭保育者への子育て支援サービスの充実

（4）企業との連携・支援

- ・育休取得等を促進する企業への支援

- ・若手社員を対象としたライフプランセミナー、ワークライフバランス等の研修の開催

（5）子育てに優しい社会づくり

- ・行政と子育てサークルとの連携促進や子育て世代と若者が交流するイベントの開催、

- 子育てサークル同士の横の繋がりづくり等による子育ての社会化の促進

- ・子育て家庭優待パスポートの特典拡大やスタンプラリー等のキャンペーンの実施

## 5 今後のスケジュール（予定）

子育て支援合同検討チーム	「少子化・人口減少対策戦略検討会議」	
R5. 11月～ 継続して検討を実施	R5. 11. 10	第2回会議
	R6. 1月(予定)	第3回会議
検討結果：「若者・子育て世代応援プロジェクト」の改訂 方針のとりまとめへ反映 →	R5年度内	方針のとりまとめ